

令和4年度  
第2回志布志市総合教育会議

令和4年9月29日(木)  
午後1時～午後3時予定  
志布志庁舎4階 庁議室

< 会 次 第 >

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報 告

(1) 行政機構改革の推進状況について

4 協 議

(1) 学校給食調理及び配送業務の民間委託について

(2) 学校の在り方に関する説明会における学校からの参考意見等について

5 その他

6 閉 会

令和4年度 第2回志布志市総合教育会議 出席者名簿

	職 名	氏 名	備 考
1	市 長	下 平 晴 行	
2	教育委員	松 原 治 美	
3	教育委員	島 津 陽 亮	
4	教育委員	津 町 千 代 子	
5	教育委員	益 田 裕 子	
6	教育長	福 田 裕 生	
7	副市長	溝 口 猛	事務局
8	総務課長	小 山 錠 二	
9	教育総務課長	萩 迫 和 彦	
10	教育総務課長補佐	児 玉 雅 史	
11	教育総務課長補佐兼施設係長	福 元 義 仁	
12	教育総務課長補佐 (学校給食センター次長)	田 之 口 俊 博	
13	学校教育課長	上 木 勝 憲	
14	学校教育課参事兼指導係長兼指導主事	池 之 上 敬 一	
15	学校教育課参事兼指導主事	久 木 崎 敢	
16	学校教育課長補佐兼学校教育係長	高 野 利 彦	
17	生涯学習課長	江 川 一 正	
18	生涯学習課長補佐兼生涯学習係長	河 野 尚 仁	
19	総務課長補佐	下 出 克 也	

## 志布志市総合教育会議設置要領

### (設置)

第1条 市長と教育委員会が、円滑に意思疎通を図り、教育の課題及び目指す姿等を共有しながら、同じ方向性のもと、連携して効果的に教育行政を推進していくため、志布志市総合教育会議（以下「会議」という。）を置く。

### (所掌事務)

第2条 会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第1項の規定により、次に掲げる協議及び事務の調整等を行う。

- (1) 志布志市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定に関すること。
- (2) 志布志市の教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に構すべき施策に関すること。
- (3) 児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生ずるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合に講ずべき措置に関すること。

### (構成員)

第3条 会議は、市長及び教育委員会（以下「構成員」という。）をもって構成する。

### (会議)

第4条 会議は、市長が招集し、必要に応じて開催する。

- 2 教育委員会は、その権限に属する事務について協議する必要があると思量するときは、市長に対し協議すべき具体的事項を示して、会議の招集を求めることができる。
- 3 会議において構成員の事務の調整が行われた事項については、当該構成員は、その調整の結果を尊重しなければならない。
- 4 会議の議長は、市長をもって充てる。

### (意見聴取)

第5条 会議は、協議を行うに当たって必要があると認めるときは、関係者又は学識経験を有する者の出席を求めるなど、当該協議すべき事項に関して意見を聴くことができる。

### (会議の公開)

第6条 会議は、公開するものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

- (1) 個人の秘密を保つため必要があるとき。

- (2) 会議の公正が著しく害されるおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、公益上特に必要があるとき。

(議事録)

第7条 市長は、会議の終了後、遅滞なく、その議事録を作成し、これを公表するものとする。

- 2 議事録の公表は、会議に出席した構成員及び意見聴取した者による議事内容の確認後、前条ただし書きにより公開しないとした部分を除き、市の窓口において閲覧に供し、かつ、市のホームページに掲載することにより公表するものとする。

(庶務)

第8条 会議の庶務は、総務課において処理する。

(その他)

第9条 この要領に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会議に諮って定める。

附 則

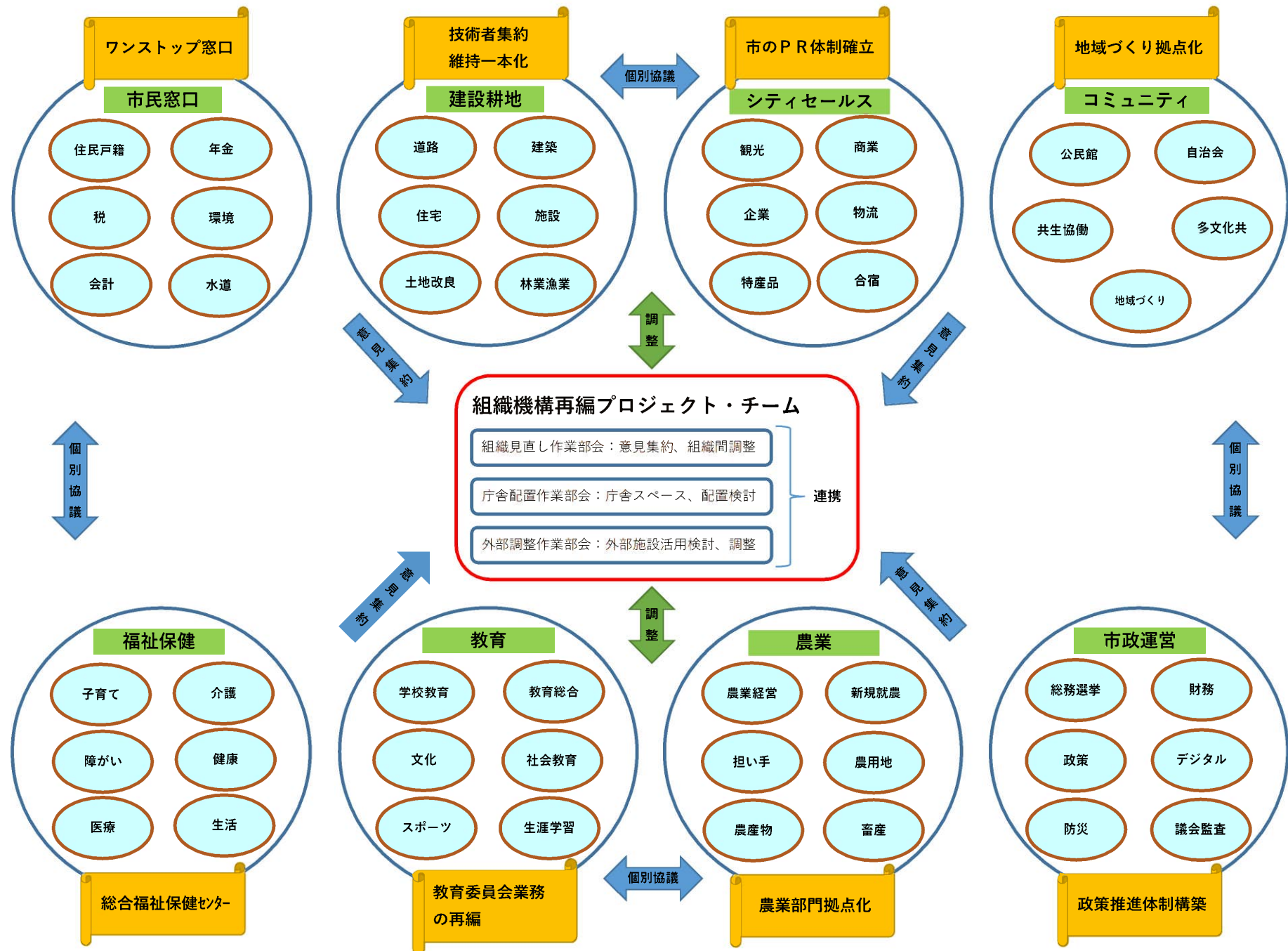
この要領は、平成27年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年5月19日から施行する。

●組織機構再編に向けた庁内推進体制

機能充実、連携強化、サービス向上の視点から分野ごとに大枠で協議し、個別協議や調整を行いながら現状の枠にとられない効果的な組織機構再編を目指す。



## 1 民間委託の必要性

より安全安心な学校給食を継続的かつ安定的に提供するため、学校給食の調理及び配送業務に関して専門的な知識と技術を有している民間業者に業務を委託する。

### (1) 栄養教諭（県費：学校籍）のさらなる食育指導の充実

これまで調理員不足により調理業務を手伝うことに時間を費やしていたが、委託することで、本来の業務である学校での食育指導に対する時間を確保できる。このことから、正しい食習慣などの食育及び栄養指導が充実し、児童生徒がより食に関する知識を深めることができるとともに、地元特産品や四季の食材活用など献立研究に集中して取り組むことができる。

### (2) 調理員の処遇改善

現状では調理員は、会計年度任用職員（非正規職員）であり、一年契約のため雇用が不安定であるが、民間委託することで調理員は正社員となる道が開かれ、そのことにより給料等処遇改善が図られ雇用の安定に繋がる。

### (3) 調理員の調理技術等の向上

民間業者の専門的な知識及び技術を有した業務責任者と副責任者が配置されることにより、調理員の調理技術の向上や危機意識などの資質向上も一層図られる。

### (4) 労務管理の軽減

調理員の確保や雇用手続き（募集、面接、社会保険等事務）のほか、サービスを含め調理員に関するすべての諸問題への対応が解消される。

また、シルバー人材センターから派遣される配送員等についても指示や業務指導を行うなどの対応が解消される。

## 2 これまでの調査検討の経緯

- H28. 7. 6 曾於市教育委員会へ研修視察
- H28. 9. 1 鹿屋市立南部学校給食センターへ研修視察
- H29. 8 霧島市国分地区南部学校給食センター情報収集
- H30. 9 肝付町学校給食センター情報収集
- R3. 4 東串良町学校給食共同調理場
- R3. 7. 5 令和3年度外部評価委員会（民間委託の検討が必要という意見）
- R3. 7. 20 垂水市立学校給食センターへ研修視察
- R3. 9 鹿屋市北部学校給食センター情報収集
- R3. 12. 17 関係課協議（総務課・財務課・企画政策課）
- R4. 5. 23 第2回行財政改革推進本部会議
- R4. 5. 25 第5回定例教育委員会で民間委託検討を報告
- R4. 8. 18 第3回行財政改革推進本部会議（民間委託を決定）
- R4. 8. 24 第8回定例教育委員会で民間委託の決定を報告
- R4. 9. 29 第9回定例教育委員会で民間委託内容について説明
- R4. 9. 29 総合教育会議で民間委託内容について説明

### 3 給食センターの状況等

#### (1) 施設概要

ア 開設年度 平成 20 年 9 月

イ 面積及び構造 2,148 m<sup>2</sup> 鉄骨造平屋建て

ウ 調理場

(ア) 調理能力：1日最大3,000食

(イ) 受配校：21校（小学校16校、中学校5校）

(ウ) 直営・委託の別：配送業務のみ委託（シルバー人材センター）

エ 配送車：3トン車3台、2トン車6台（1台は予備車）8コースで配送

#### (2) 職員等の配置及び業務分担

ア 所長（教育総務課長兼務）：1人

施設の管理及び運営の総合調整

イ 次長：1人

関係機関との連絡調整、施設の維持管理、運営審議会に関すること  
給食物資に関すること、調理業務及び配送業務に関すること  
議会に関すること、補助事業に関すること

ウ 係長：1人、会計年度任用職員1人（一般事務補助）

学校給食担当者会に関すること、労務管理に関すること  
給食会計に関すること、備品管理に関すること  
消耗品等に関すること、給食センター庶務に関すること  
予算及び決算に関すること

エ 栄養教諭：3人（県費）

食に関する指導、栄養管理、衛生管理、献立作成  
個別指導（アレルギー指導等）など

オ 調理員：20人（定数25人） 調理業務

カ 配送員：22人（運転手11人、補助員11人） 配送業務

#### (3) 調理員の現状

平成 28 年度から松山給食センターを統合して以降、調理員が定数に満たない状況が続いており、人員確保が課題となっている。

#### (4) 令和 4 年度の雇用状況（定数 25 人）

7月31日に2人退職 理由：健康上 在籍数 23人

8月31日に1人退職 理由：民間業者へ転職 在籍数 22人

9月5日に1人退職 理由：一身上の都合 在籍数 21人

9月30日に1人退職 理由：民間業者へ転職 在籍数 20人

<民間に転職される方の転職理由>

- ・ 給与面が改善され、仕事に対する評価をしてもらえることで働き甲斐がある。
- ・ 正社員となる道が開かれ安定的な雇用継続が見込める。
- ・ 調理業務に関して業務責任者が常駐するため、調理技術の向上が期待できる。
- ・ 仕事に対するモチベーションが上がる。

### 4 今後のスケジュール（見通し）

(1) 令和 5 年 8 月から民間業者による委託開始

(2) 令和 5 年 9 月から民間業者による調理・配送業務稼働開始



学校の在り方に関する説明会 学校からの参考意見等

問1 「今後の児童・生徒数の推移について」の説明を受けて、感じたことや思ったこと等を教えてください。

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
1	松山小	保護者等	年々児童数が減ってきているとは感じていたが、数字で改めて見ると現実味が増しました。戸数も減ってくると学校行事（奉仕作業など）やPTA会費の減少など各家庭の負担も増えてくる。などと、正直なところ不安な気持ちになりました。	令和4年6月28日	
2	松山小	保護者等	子供の数が本当に少なくなっていると感じた。子供の数＝世帯数ではないので、学校運営や地域への活動が減少していくのではないかと感じました。	令和4年6月28日	
3	松山小	保護者等	ここ数年の減少の程度に大変驚きました。今後の学校について考える時期が来ると思っていました。複式学級が何年後とかになれば、意外と早く検討が必要になってくるように感じました。	令和4年6月28日	
4	松山小	保護者等	以前から不安に思っていたことが、実際に数字となって「見える化」され、遠くない未来に待った現実を改めて実感できたことは、大変有意義だったと思っている。このことは、役員だけではなく、保護者全体、ひいては地域全体にも知ってほしい事実であり、一番影響を受ける子どもたちにとって、どのような選択が一番良いのか、できる限り早く議論を進めていく必要があると考える。	令和4年6月28日	
5	尾野見小	校長等	児童数の減少は、深刻な問題だと感じた。同時に複式学級が増えることになり、教員の数も減ることでの教育現場への影響も大きい。なんとか児童数を増やせるよう山村留学等の実施も必要になって来るのではないかなと思う。	令和4年6月15日	
6	尾野見小	保護者等	志布志に限らず子どもは減っているのでは仕方ないのかなと。ただ、話にあった始良のような例もあるので、地域の特性がアピールできて評価されれば、増加もあり得るのかなと思いました。	令和4年6月15日	
7	尾野見小	保護者等	何も手を打たなければ、みるみる生徒数は減少するという現実をまじまじと実感しました。出生率は割と多いが、やはり若者が少ない分、子どもの数は減る一方だと感じました。	令和4年6月15日	
8	尾野見小	保護者等	子供が少ない→子供を増やす→今いる家庭に子を増やしやすい取組（補助金など） →Iターン又はUターン家庭を増やす	令和4年6月15日	
9	尾野見小	保護者等	子供や家庭が生活していきやすい環境を作る（病院、スーパー、遊ぶ場所等）→環境、病院、学校などが充実していれば、少しずつでも増えてくるのではないのでしょうか。	令和4年6月15日	
10	泰野小	校長等	統廃合に4、5年ぐらいかかることを考えると（実際に統廃合するかは別として）、今回の説明会で児童・生徒数の推移を保護者に知っていただく機会を設けられたのは良かったと思いました。	令和4年7月6日	
11	泰野小	校長等	児童数を増やす取組も必要ですが、国全体が少子化の流れにある中、難しい状況にあると思います。子どもたちに適切な教育環境を与えるためには、統廃合が必要になってくると考えています。	令和4年7月6日	
12	泰野小	保護者等	地域の学級存続が危うい状況を認識できた。少子化は深刻な問題であるが、日本全体の問題でもあると考える。現状を受け止めた上での対応が重要と思います。	令和4年7月6日	
13	泰野小	保護者等	全国的に少子化が進んでいる中、インフラの整備をしたとしても、泰野小の子どもが急激に増えるとは思えないので、統廃合の準備を進めた方が良いと思う。	令和4年7月6日	
14	志布志小	校長等	本校は、市全体からすると減少率は少ないと判断できる。1年生から6年生まで各学年2学級の状態が続くと学校運営や学習指導もやりやすいのではないかと考える。しかし、1学年2学級で十分な学校生活や人的な関係ができるかと問われたときに疑問が残る。	令和4年6月23日	
15	志布志小	校長等	本市における産業構成とそれを支える就労者の育成をどのように進めてきたかという行政の施策の結果とも見ることができる。学力（能力）の高い人材が地元で十分活躍できる若者が魅力を感じる都市となっているか。子育て世代が安心して子育てや地域貢献できる地域であるかなどの様々な課題が見えてくるのではないかと感じました。	令和4年6月23日	
16	志布志小	保護者等	子育てを大変に思う人が増えてきているのかなと思った。お金もかかるので…。	令和4年6月23日	
17	志布志小	保護者等	これから、どんどん子供が本当に少なくなるんだなと実感しました。	令和4年6月23日	



番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
18	香月小	校長等	私たちの働き場所（学校）がどんどん減少している中、さらに減っていくのではと危機感を抱いた。小規模校がなくなることは仕方ないが（子どもがいなければ…）、小中一貫校にして、地域に学校を残してほしい。	令和4年6月24日	
19	香月小	校長等	児童数減少の対策として小規模校で特認校制度をとっている学校がありますが、さらに児童数が減少すると学校が成り立っていかなくなる恐れがある。・移住推進策等の対策 ・学校統合についての検討等が必要である。	令和4年6月24日	
20	香月小	保護者等	児童・生徒数の推移についての表から、たった5年で少なくなるのは驚きである。コロナ禍で出生率も減少したと思われ、これからずっと向き合う問題でもある。子育て世代が増えなければならないと思う。	令和4年6月24日	
21	香月小	保護者等	少子化が進む中、とても難しい問題である。人口を増やす対策が必要である。	令和4年6月24日	
22	香月小	保護者等	住みやすい街になれば、人口も増えて学校の継続につながると思う。 ・商業施設、ファストフード、娯楽施設など ・観光地など、人々が訪れる場所の整備やPR	令和4年6月24日	
23	香月小	保護者等	住居について、市街地の土地や家賃を下げる工夫、空き家などを安くで貸す工夫など。	令和4年6月24日	
24	香月小	保護者等	魅力ある学校づくり	令和4年6月24日	
25	潤ヶ野小	校長等	学校は、地域の元気の源であると同時に地域の文化などの核であると考えたと、数を減らしていくことについては考えていかなければならないと思う。一方で、より多様な考え方に触れさせたり、多くの仲間とともに学び、協働することのよさや大切さを感じさせたりするという点においては、より適正な人数を考えた学校の再編を進めることも必要であると思う。いずれにしても、これからの日本を背負っていく子どもたちの将来を踏まえ、両方のメリットとデメリットについて十分な協議を尽くした上で判断することが必要であると思う。学年の発達段階も考慮しながら、当事者である子供たちにも考えさせ、その意見を参考にするということがあってよいのではないかなと思う。	令和4年6月28日	
26	潤ヶ野小	保護者等	小規模校は、子どもたち一人一人の活躍の場が多く、地域の方々との交流活動や自然体験活動が充実しているのが魅力と感じている。このような少人数での学びを望む子供や保護者もいるので、今後も特認校制度が継続することを望んでいる。	令和4年6月28日	
27	潤ヶ野小	保護者等	児童全体数に比べ、地元在住の児童が約1/5となっております。超少子高齢化社会で、現在支えとなっている地域住民が減少することは統計でもありますが、特認の児童だけでも学校存続は可能なのでしょうか？	令和4年6月28日	
28	安楽小	校長等	本校の現状から考えて保護者の方も危機感はそれほど感じていないことが伺える。	令和4年7月14日	
29	田之浦小	校長等	公園を作ったり、子育てサロンなどを開設すると、子育て世代が移り住んできて、児童数が増えるのではないかと感じました。	令和4年7月11日	
30	田之浦小	保護者等	減っていくだろうとは自覚していたが、こうやって数字を見せてもらえて、より理解が深まり、想像よりも現状を知れて勉強になった。	令和4年7月11日	
31	森山小	保護者等	少しずつ子どもたちの数が減っていて、寂しさを感じたり、不安を感じたりします。	令和4年6月21日	
32	森山小	保護者等	児童、生徒数の推移で数年後にはどの学校も減少することを見たら、学校の統合もやむを得ないのかと。	令和4年6月21日	
33	森山小	保護者等	児童数が少なくなってきたのは知っていたが、数字に示していただいて、今後の教育（学校）を考えていく必要があるのかなと感じた。	令和4年6月21日	
34	伊崎田小	保護者等	伊崎田小がもう時期に複式学級になることを知って驚いた。	令和4年7月7日	
35	伊崎田小	保護者等	児童減少とにかく驚きました。	令和4年7月7日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
36	伊崎田小	保護者等	正直、とてもびっくりしました。令和10年度は31人…。わが子はもういない時ですが、寂しいです。現在、少年団に入っていますが、あと数年で少年団もできない状態になってしまうのではないかと感じます。少ないなら他のある程度人数がいる学校へ入学させたいという方も出てくるのではと思います。	令和4年7月7日	
37	伊崎田小	保護者等	びっくりしました。増える対策などあればいいなと思いました。	令和4年7月7日	
38	伊崎田小	保護者等	過小規模校になる事は分かっていたこと。それを踏まえて学園になっているので、強み、魅力ある学園づくりをしていく必要がある。地域の学校を子どもがいる限りなくすべきではない。	令和4年7月7日	
39	伊崎田小	保護者等	小学校の児童数減少で、合併案が出てくるのでしょうか。	令和4年7月7日	
40	伊崎田小	保護者等	志布志市の子どもを増やしていくために少子化対策を強化する必要性を強く感じます。	令和4年7月7日	
41	伊崎田小	保護者等	伊崎田学園となっていますが、子どもたちのためにこの先どう進んでいけばいいのか考えて、実行して行ってほしいです（伊崎田学園にこだわらなくても、子どもにより良い方法で変えて行ってほしい。）。	令和4年7月7日	
42	伊崎田小	保護者等	ただただショックです。正直どうしていいのかわかりません。	令和4年7月7日	
43	伊崎田小	保護者等	人を呼び込むために空き家や新たにアパート等、不動産と市と学校が協力して、モデルになるようなケースを提案し、他県から呼び込むのはどうでしょうか？	令和4年7月7日	
44	伊崎田小	保護者等	都会から自然で学ばせたいという家庭のために色々パッケージを出して、良い所が見えるようにして、県外の教育ママの心にぐっと刺さるプランができれば、単身赴任してでも短期移住とかあるのではないのでしょうか。	令和4年7月7日	
45	蓬原小	校長等	児童・生徒数減のスピードが速い。保護者の仕事や住宅事情によっては、転校も発生している状況でもある。	令和4年8月18日	
46	蓬原小	校長等	コロナ禍の影響をうけ、社会や経済の情勢にも影響を与えていることから、出生率が増えないことも理解できる。	令和4年8月18日	
47	蓬原小	校長等	義務教育学校や学校の統廃合が進むと考えられる。	令和4年8月18日	
48	蓬原小	保護者等	人口の減少を考えると、生徒数が減少するのは当然で仕方が無いと思う。他校との交流を増やし志布志市としてのつながりを深めていくとよい。	令和4年8月18日	
49	野神小	校長等	野神小においては、現2年生が5年生になる令和7年度から、児童数が100を下回る。1学年（1クラス）の人数としては、担任の目が行き届きやすい人数になるが、PTA活動等は、人員不足による縮小を迫られるであろうと考える。	令和4年7月8日	
50	野神小	校長等	令和7年度以降の保護者に対する、現状の説明会と、意見集約（アンケート）が必要ではないか。	令和4年7月8日	
51	有明小	校長等	令和8年から緩やかに児童数が減少するが、当面の間は6学級を維持しながらの推移なので、現在の学校規模を維持できそうである。学び方に困難を抱える児童が少なくないことから、職員数を維持又は増加させながら、さらに教育効果の充実を図りたい。	令和4年7月1日	
52	有明小	保護者等	志布志市の人口が減少傾向であり、その中で生徒児童の数が減少することは明らかである。なぜ地元に残らないのか考える必要があるのではないかと感じる。 ①希望に沿った就職先がない。②県外に比べて給料が安い。③楽しめる場所がない。④大学等市外や県外に出ることで、県外等で就職をする。	令和4年7月1日	
53	有明小	保護者等	人数が少ない方が学びやすい児童、人数がそれなりにあった方が学びやすい児童、価値観はそれぞれだと思う。一方で、人数が少なくできないことがあるのはどうだろうか。例えば、野球は9人いないとできない。同様にバレーやサッカーも。それができる環境づくりは必要だと思われる。（社会体育で対応可能か？）	令和4年7月1日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
54	有明小	保護者等	宅地化できない田畑があって、それが人口流入を困難にしている場合もある。適切な法解釈で、田畑の維持と人口増加策を両立できると、小規模の校区にも住民を増やすことができそうである。	令和4年7月1日	
55	通山小	校長等	全体的に児童数の減少が見られるため、今後学校の再編も必要かもしれないと思うが、小学校は、地域活動のよりどころ的な要素もあるため、可能な限り現状維持できればと思う。しかし、極小規模校等においては、児童同士の交わりや学び合いなどの教育的面から考えると、統廃合も必要であると考えている。	令和4年6月22日	
56	通山小	校長等	今後、校区外通学の許可等について拡大していくなどの学校選択については、慎重に進めていく必要を感じる。	令和4年6月22日	
57	通山小	保護者等	有明中学校に通う生徒が有明小卒業生より通山小卒業生が上回るという予定ということですが、通山小に近い方に中学校を建設していただけたら幸いです。	令和4年6月22日	
58	通山小	保護者等	魅力や特色のある取組を行う。	令和4年6月22日	
59	通山小	保護者等	子供の通う通山小は21.8%増加であるが、津波などの災害の事を考えると不安な場所にあり、今のうちから他の学校へと考える方や、家自体を別の地域へと考える人も多いと思うので、学校の場所に不安はないか、改めて考えてほしいと思った。	令和4年6月22日	
60	通山小	保護者等	色々な理由で自宅近くの学校ではなく、他の学校へ移る方も多い。例えば、部活がないため、他の学校へ行くということであれば、地域の方の協力をもらってとか、コミュニティーの活用で部活を支えるなど、何か動きがあってもいいのではないかと思う。	令和4年6月22日	
61	通山小	保護者等	今後、小中学校統廃合等が検討されるときは、減少地域ではなく、人数の多い地域、安全な場所への開校等を考慮してほしい。	令和4年6月22日	
62	原田小	校長等	地区ごとに小中一貫校を新設することを検討する必要があるのではないかと感じる。	令和4年6月16日	
63	原田小	校長等	小規模校が適している子供もいると思う。小規模校の良さを生かした教育機関（特認校）も必要だと思う。	令和4年6月16日	
64	原田小	校長等	地域の方々の協力があってこそ学校は成り立っていると思うので、地域の声も聞いて、今後の学校運営の在り方について検討していく必要があると思う。	令和4年6月16日	
65	原田小	保護者等	年々児童数が減っていて少子化を実感した。	令和4年6月16日	
66	原田小	保護者等	核家庭が子供を育てやすい環境、小児科医の確保が必要だと考える。	令和4年6月16日	
67	原田小	保護者等	支援を必要とする子が増える中、支援員のかた（指導者）確保ができているのか。支援学校や養護学校の設立を希望したい。	令和4年6月16日	
68	原田小	保護者等	子供を預けられる場所、魅力のある学校づくり、志布志で子育てをしたいという気持ちになるような町づくりを検討してほしい。	令和4年6月16日	
69	原田小	保護者等	全国的に人口が減っているなので、現状の推移は仕方がないと思う。国が大きな子育て支援計画を出さない限り、今の状況は変わらないと感じる。その中で志布志市は転入者を増やすことが大事だと思う。家を建てたいと考えている人はたくさんいるのに宅地にできないや借家が少なすぎるなど課題がある。	令和4年6月16日	
70	原田小	保護者等	少人数での教育は教師の目も行き届きやすい気はする。複式に不安はあるが、合併することになると、地域の方々の関わりが今も希薄になっていると感じるのに、さらに希薄になるのではないかと思う。	令和4年6月16日	
71	山重小	校長等	創立150周年を迎える伝統のある学校なので、できるだけ存続させる方向であることを望む。そこで、山重小学校に通わせたい保護者がいた場合は柔軟に対応できるようにすれば良いと思う。実際に通わせたいという保護者がいたが、住宅がなくて断念したこともあった。同じ志布志市内に居住する場合は、希望する学校を選択できるようにする措置を講じても良いと思う。そうすることで、学校間の良い意味での競争心、切磋琢磨も生まれるのではないかと思う。	令和4年7月7日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
72	山重小	保護者等	少子化を痛感したと同時に、人材の県外流出が原因の一つだと感じた。	令和4年7月7日	
73	山重小	保護者等	想像はしていましたが、改めて数字にしてみると危機感を感じました。	令和4年7月7日	
74	山重小	保護者等	年々子供の人数が減少する事は、現実なんだと。私も嫁いで、子育てをしている一人です。病院、習い事など近くにあればと思います。	令和4年7月7日	

学校の在り方に関する説明会 学校からの参考意見等

問2 市教育委員会では、学校の在り方を検討する上で、保護者の意見等をお聴きするため、アンケートの実施を検討していますが、どのような質問が必要だと思いますか？					
番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
1	松山小	保護者等	「今後の児童数の推移」を見て、どう感じたか？	令和4年6月28日	
2	松山小	保護者等	小学校を統一化するとしたら、賛成か反対か？ その理由 賛成→希望することなど（例 学童やバス利用など） 反対→対策方法などあれば挙げてもらう。	令和4年6月28日	
3	松山小	保護者等	・統合を視野に入れるべきか？ ・小中一貫を取り入れるべきか？ ・複式学級でもよいか？	令和4年6月28日	
4	松山小	保護者等	現在の中学校単位での保護者の意見は様々かと思うので、統一した質問を考えるのも難しいかなと感じているところです。	令和4年6月28日	
5	松山小	保護者等	政策的な取組で児童数の増を目指すことは、国・県・市ともにこれまでもあらゆる手段を講じている中で、それでも全国的な流れとして、減少に歯止めがかからないところである。そうなれば、もはや「統廃合やむなし」を選択肢に入れて、議論せざるを得ないと思う。	令和4年6月28日	
6	尾野見小	校長等	少子化、児童数の減少に伴い松山中校区で小学校を統廃合することについて、どのように考えますか。	令和4年6月15日	
7	尾野見小	保護者等	統廃合の有無とその場合の交通手段	令和4年6月15日	
8	尾野見小	保護者等	10年以上前に一度だけ統廃合についてのアンケートがありました。その後、何もそういったことはなかったですが、何も話は進んでいないのでしょうか？	令和4年6月15日	
9	尾野見小	保護者等	小教校でも各地域に学校を置くか、町内等で1校にまとめて、多人数で授業するのが良いか。	令和4年6月15日	
10	尾野見小	保護者等	逆に教育委員会としてどのように思い考えているかなどを、もっと学校や保護者側に伝えてはどうでしょうか。その上で、お互いの話合いややり取りが行われていく形などはどうでしょうか。	令和4年6月15日	
11	泰野小	校長等	1学級何人ぐらいの規模の学級で学ばせたいと思いますか。	令和4年7月6日	
12	泰野小	保護者等	地域に学校があるべきだと思いますか。 存続させるために効果的と思われる対策を教えてください。 あなたの地域で人を増やすために効果的と思われることがあれば教えてください。	令和4年7月6日	
13	泰野小	保護者等	児童数の推計をよく知らせてからアンケートを取る必要があると思う。	令和4年7月6日	
14	泰野小	保護者等	複式学級についての意見を取る。	令和4年7月6日	
15	志布志小	校長等	児童にとって適正な学校規模や通学距離がどのようなものであるか。	令和4年6月23日	
16	志布志小	校長等	現在、市が進めているコミュニティ協議会との関係や保護者の関わり。（保護者がどのぐらいの負担増となるのか）	令和4年6月23日	
17	志布志小	校長等	親の負担軽減と言われるが、親はどのような負担ならできるのか。（負担はなければいほど好まれるが、親が担う教育の負担とは何であるか）	令和4年6月23日	



番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
18	志布志小	保護者等	給食費や制服代などの負担	令和4年6月23日	
19	志布志小	保護者等	衛生面（設備の改善）→子どもが使うトイレ 水分補給機の設置や増設	令和4年6月23日	
20	香月小	校長等	学校の存続に関する事項	令和4年6月24日	
21	香月小	校長等	児童数増加の対策に関する事項	令和4年6月24日	
22	香月小	保護者等	通わせたい学校像	令和4年6月24日	
23	香月小	保護者等	人口増の対策に関する事項	令和4年6月24日	
24	香月小	保護者等	UターンやIターンなど、人をよびこむ工夫	令和4年6月24日	
25	潤ヶ野小	校長等	小規模校のメリットとデメリット及びある程度の児童数を確保するために学校の再編を進めた場合のメリットとデメリットについてどう考えるか。	令和4年6月28日	
26	潤ヶ野小	保護者等	学校の再編を進める場合に、どのような点に配慮すべきか。	令和4年6月28日	
27	安楽小	校長等	保護者には、「学校の在り方について」という抽象的な聞き方では、なかなか意見も出にくいと思うので具体的な質問をした方がいいかと思う。	令和4年7月14日	
28	田之浦小	保護者等	LINEで選択式がいいと思う。紙だと書かないし、答える人が少なくなると思う。できるだけ多くの人にアンケートを取り、データをまとめて発表してもらいたい。全学校のアンケート結果を知りたい。	令和4年7月11日	
29	田之浦小	保護者等	この児童生徒数の推移に関しては、みんなに1回説明会を開いて、会議や議論を活発化させてから、アンケートを取ってほしい。内容を理解せずにアンケートに答えられても困る。	令和4年7月11日	
30	田之浦小	保護者等	子供達にも意見を聞いてほしい。子供一人一人が生き生きするような学校にしていくための計画を立ててほしい。志布志の未来が楽しくなる意見を聞きたい。	令和4年7月11日	
31	森山小	保護者等	地域と子どもたちで、いろいろな事を通して学ぶこと、触れ合うことの大切さを感じています。	令和4年6月21日	
32	森山小	保護者等	このまま児童数が少なくなっても森山小を存続すべきか、統合すべきか。	令和4年6月21日	
33	森山小	保護者等	森山小をアピールするには何が必要か。	令和4年6月21日	
34	伊崎田小	保護者等	複式学級とは、どのような授業形態になるのでしょうか。	令和4年7月7日	
35	伊崎田小	保護者等	先生方の意見を中心に取り入れ、児童一人一人に負担なく教えられる方法を考えていてもらいたい。	令和4年7月7日	
36	伊崎田小	保護者等	入学する子どもが少ないということは、出産される方が少ないということ。子どもを産む、育てることが何があれば改善されるのか。そういうところを若い方、今から子どもを育てていこうとする方に聞いてみることも大事だと思います。困っていることや手当など…。	令和4年7月7日	
37	伊崎田小	保護者等	部活動等はさせたいですか？	令和4年7月7日	



番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
38	伊崎田小	保護者等	複式学級になった際の授業の進捗等、単式よりデメリットになることなどないのでしょうか。	令和4年7月7日	
39	蓬原小	校長等	学校の在り方について優先度の高い考えはどちらですか？ ア 児童数が減ったとしても（複式学級を含む）、学校の存続は大切である。 イ 友達との学び合いを考えると、統廃合により児童の数を増やすべきだと思う。	令和4年8月18日	
40	野神小	校長等	(適正規模に満たない小学校や中学校を、小規模校と言うことを断った上で) 小規模校が統廃合されることに対する、保護者としての考えを問う設問（「最も近いものはどれですか。」として、選択式にする方法もある。） 1 小規模校が統廃合されることはやむを得ない 2 小規模校は積極的に統廃合をすべきである 3 児童生徒数が少なくても、できるだけ統廃合は避けるべきである	令和4年7月8日	
41	野神小	校長等	アンケート対象者の子どもが通う小中学校が統廃合されることで生じるメリットやデメリットを挙げた上で、「期待する点」や「心配な点」を答えるような設問 ※ メリットやデメリットを、最大3つくらい自由記述させる。 ※ メリットやデメリットを各6つ～9つほど提示しておき、そこから各3つまで選ばせる方法もある。	令和4年7月8日	
42	有明小	保護者等	過疎地の学校は、特認校生を受け入れてやっているが、地元の子どもの減少は著しい。現在、田之浦、森山、潤ヶ野の3校あるが、3校合わせた生徒数でも他小学校の生徒数よりかなり少なく、職員等の配置を考えると、コストが掛かり過ぎているのではないかとと思う。今後地元の生徒数が増えるのであれば、それぞれ残しても良いと思うが、今後増える見込みがない状態であるため、特認校の学校をいずれか1校に統一した方が良いのではないかとと思う。	令和4年7月1日	
43	有明小	校長等	① 学校の教育方針について知っているか。 ② 通学方法について、思っていることはあるか。 ③ 児童生徒の放課後の過ごし方について思っていることはあるか。	令和4年7月1日	
44	有明小	保護者等	児童数が10人以下になっても、学校を維持していくことは大切ですか。	令和4年7月1日	
45	通山小	校長等	統廃合や学校選択制といった、具体的な今後の在り方についてアンケートで示すことで、保護者の今後の学校の在り方についての率直な意見も見えてくると思う。しかし、アンケートの聞き方等で、慎重に検討する必要もあると考える。	令和4年6月22日	
46	通山小	保護者等	学校の在り方より家庭の在り方についての講演やパンフレットの配布、取組方のヒントをもらえると、親も子供とのかわりを考えることにつながるのではないのでしょうか。	令和4年6月22日	
47	通山小	保護者等	・学校の統廃合を希望しますか。 ・1クラスの人数は、何人くらいを希望しますか。	令和4年6月22日	
48	原田小	保護者等	今の学校方針に満足しているか。	令和4年6月16日	
49	原田小	保護者等	特認校についての説明をしてほしい。	令和4年6月16日	
50	原田小	保護者等	学校がどうあるべきなのか、希望すれば移転できる（選べる）現状が今後も課題なのでは。	令和4年6月16日	
51	原田小	保護者等	教員の質も知りたい。	令和4年6月16日	
52	原田小	保護者等	のびのび自由にとというスタンスの考えは理解できないことはないが、都会との差も開き、先生によっては少人数でもまとめられない先生もいる。働き方改革も大事だが、それと同時に教師の質の向上も考えてほしい。	令和4年6月16日	
53	原田小	保護者等	今行っている子育て支援制度の資料を配布して、今後どのような支援が必要なのか要望を聞く。	令和4年6月16日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
54	山重小	校長等	人口減少により山重小学校の児童が年々減少傾向にあります。今後、山重小学校を活性化させるためには、保護者、地域や学校ではどんなことをしないといけないと思いますか。また、行政にお願いしたいことはありますか。	令和4年7月7日	
55	山重小	保護者等	市で実施している、子育て支援策を周知したうえで、アンケートを実施することが望ましいと考える。	令和4年7月7日	
56	山重小	保護者等	アンケート内容については、「在り方」とは難しいと思う。市の方で学校に関する質問事項を細分化し、問いかける方向が良いと考える。	令和4年7月7日	
57	山重小	保護者等	習い事の送り迎えが大変なので、学童で何か習い事ができないか。	令和4年7月7日	

学校の在り方に関する説明会 学校からの参考意見等

問3 その他の意見等					
番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
1	松山小	保護者等	私個人としては、早めの統一化を図った方がいいとは思いますが、各地域への学童配置など、子供と親が安心して登下校できる環境作りが大事なと思います。	令和4年6月28日	
2	松山小	保護者等	志布志市に特別支援学校の設置についての文書をいただきました。統一化した後の廃校を支援学校として再利用できるといいなと思いました。	令和4年6月28日	
3	松山小	保護者等	少子化の世の中での生活水準を上げることや不妊治療に対する助成や取り組める環境の充実が課題だと思います。子供は欲しいと望む人もいます。でも、仕事が…、生活が…となれば、あきらめる人も多くなると思います。1人親世帯への給付や手当が多く充実しているのを考えると、結婚せずとも出産、育児をすることも、離婚して1人親で子育てをすることも少子化を少しでも遅くできるので、そこを望む人もいます。子供は欲しい。結婚はしたくない。という問題や子育てに対するお金など。子育てには、お金が掛かりますよね。と思うと、私は4回出産していますが、年下のお母さんたちに「2人目はまだ？」とかは言えないです。1人っ子も5人兄弟も変わらずサポートできる環境を作ったら、子供は自然と増えると思います。	令和4年6月28日	
4	松山小	保護者等	地域（コミュニティ協議会など）と一緒に考えていけたらと思うので、どこかでその機会は必要かと思います。	令和4年6月28日	
5	尾野見小	保護者等	松山は特に子供の減少率が高い数字を示しているため、若者を呼び込む対策を速やかに打ち出していきたい。地域を盛り上げるコミュニティーづくりで、町の魅力を発信していただきたい。	令和4年6月15日	
6	尾野見小	保護者等	自分は他県から移住してきましたが、移住してみたい人はそれなりにいると思います。その中で、PRや住居を作り、呼びやすい環境作りや体験（1泊や2泊）などに取組み、志布志の良さをもっと理解してもらえたら、一步を踏み出す勇気が出てきやすくなるように思います。	令和4年6月15日	
7	泰野小	校長等	今回、保護者向けのこのような機会を設けていただき本当にありがたかったです。この説明会に参加されていた方が、先日学級PTAでこのことを話題に取り上げてくださっていました。他の保護者も興味深く聞いていらっしゃいました。学校運営協議会では、話題にしたのですが、一般の地域の方にも説明する機会も設けていただけたらと思います。	令和4年7月6日	
8	安楽小	校長等	今年に入っても少子化の流れは、大きくなってきているので学校によっては喫緊の課題となってくると思うが、現在、在校の保護者よりも今後入学する予定の未就学の保護者にも現状を説明し、意見を聞いた方がいいかと思う。	令和4年7月14日	
9	田之浦小	校長等	本校においては、特認校制度があることで、児童数が増え、より良い学校運営ができています。この制度を今後も是非続けてほしい。	令和4年7月11日	
10	田之浦小	保護者等	なかなか現状を知る機会がないし、データだけをざっと見せられても理解できない部分もあるので、今回説明してくださった方がとても上手に内容を教えてくれて、理解しやすかったのが一番親切に感じた。みんなにも現状のデータを見せるだけでなく、説明会みたいなのを開いて、現状を把握してもらって、その上で意見を聞かないと、それぞれの理解だと厳しいと思う。	令和4年7月11日	
11	田之浦小	保護者等	志布志市の子育て世代や子どもたちが現状を知り、今できること、やれることを見つけ、より良い志布志にしていけたらと、楽しみです。	令和4年7月11日	
12	森山小	保護者等	悩みを抱える子供たちに寄り添える方法をたくさん考えていただけたらと思います。	令和4年6月21日	
13	森山小	保護者等	志布志中学校だけでは不安が大きいので、小規模校や特認校からの進学先が市内の中学校から選択できるようにしてほしい。	令和4年6月21日	
14	伊崎田小	保護者等	子ども一人一人に手の届く学習方法を中心に考えてもらいたい。	令和4年7月7日	
15	伊崎田小	保護者等	複式学級（行事等の事も含めて）のメリット・デメリットを教えてください。	令和4年7月7日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
16	有明小	保護者等	志布志市として、過疎地（森山、田之浦、潤ヶ野）等は、特認校をメインとして考えているのか、地元児童も増えてほしいと考えているのか。もし地元児童の増を考えているのであれば、宅地となる土地を整備してもらいたい。また、志布志市に住みたいと思える場所づくりをして、県外・市外からの定住者が増えるような計画を立ててほしい。	令和4年7月1日	
17	有明小	保護者等	過疎地区への特認校は認められて、少人数の教育を望む環境はできているが、大人数で学ぶ環境を望む人もおり、居住地が少人数の学校区域であれば、理由がない限り校区外への通学が認められないことも不公平である。それ故に、中心地（安楽・香月等）への居住が進み、過疎化が進む要因となっている。大人数の学校で学ばせたい人もいるので、市内であればどこでも学校に通えるようにしてほしい。	令和4年7月1日	
18	通山小	保護者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食費無償化</li> <li>・高校卒業まで児童手当の給付</li> <li>・公園の設置（日陰になる場所も作ってほしい）</li> <li>・通学路の見直し（信号、用水路の危険な場所がある。通山保育園の入り口、側溝のフタがない）</li> </ul>	令和4年6月22日	
19	通山小	保護者等	学校周辺に子供達で行けるような公園がほしい。	令和4年6月22日	
20	通山小	保護者等	地域にある公民館の遊具を小学生が集まっても楽しめるものがほしい。（休日や平日の夕方など学校の校庭も使えないので、友達と遊べる場所がなかなかなく、遊ぶことができない。友達との交流の場がない。）	令和4年6月22日	
21	通山小	保護者等	産婦人科や小児科、病児保育などが近くにないため不安。	令和4年6月22日	
22	通山小	保護者等	悩み相談の場やコミュニティの場が小学校ごとにあると地域の交流も増える。	令和4年6月22日	
23	通山小	保護者等	学童に兄弟どちらか一方だけしか入れない状況にある。放課後や長期休みなど共働きだと子どもを1人で家に居させるのは不安だという方も多し。不審者や事件も多い時代なので、学校や公民館を使って、地域のボランティアの方などのお手伝いを頂き、見守れる場所があると助かります。	令和4年6月22日	
24	通山小	保護者等	今はコロナもあり、時代でもあるのか、横を通っても挨拶できない子供も多い。地域の活性化を求めるのであれば、地域との交流の場に参加し、知り合いを増やし、噂だけに惑わされ相手を見るのではなく、しっかりと相手を知り、良いところも悪いところも話ができる地域を作っていってほしい。災害が起こったとき、周りを助け合えるように。	令和4年6月22日	
25	通山小	保護者等	子供が自分たちで歩いて遊びに行ける公園（ボール遊びをしても他でも遊べるぐらいの広さ）や図書館、コミュニティ施設がほしい。できれば同じ場所で。	令和4年6月22日	
26	通山小	保護者等	共働き、一人親世帯が増え、近くに夜間病院、産科、病児保育施設があると嬉しい。	令和4年6月22日	
27	通山小	保護者等	先生方の負担軽減と学校に先生が増える取組をしてほしい。	令和4年6月22日	
28	通山小	保護者等	地域のごみ回収日、場所を増やすか、いつでも回収してもらえる場所を作ってほしい。	令和4年6月22日	
29	通山小	保護者等	議員の方も子どもたちと直接かわられる学校教育や行事、読み聞かせ等に参加してほしい。	令和4年6月22日	
30	通山小	保護者等	通山小から有明中への途中にトイレのある施設や時計がほしい。	令和4年6月22日	
31	通山小	保護者等	中学校へのバス通学も検討してほしい。	令和4年6月22日	

番号	学校名	意見者	内容	開催日	備考
32	原田小	保護者等	学校、教員の質の向上を期待したい。	令和4年6月16日	
33	原田小	保護者等	学力が向上すると聞くと保護者としては通わせたいと思う。子供が勉強したくなる環境、あこがれる先生など夢がもてるような子供に育ててほしい。	令和4年6月16日	
34	原田小	保護者等	学校の在り方よりどうやって志布志市の人口を増やすかが大事なのではないか。	令和4年6月16日	
35	原田小	保護者等	P T A役員は5・6年生の親が多いため、保育園の親や母子手帳を渡すタイミングでアンケートを取るのもよいのではないかと思う。	令和4年6月16日	
36	山重小	校長等	学校や教育の視点から考えると、地域性を生かした魅力ある学校づくりを進め、学校選択制を導入する。保護者や子どものニーズに志布志市全体で応えるようにする。それを志布志市のアピールとして、市外から共住したい子育て世代の若者を積極的に受け入れる。	令和4年7月7日	
37	山重小	保護者等	児童の減少に関しては、少子化も原因であると思うが、人材の流出も大きいと思う。志布志市は、国際バルク戦略港として、日本にとって大きな意味をもつ市でもある。また、高速道路及び高規格道路の整備も進んでおり、交通ネットワークも充実してきている。市の方で、企業誘致、空き家バンク登録、子育て支援策の周知等を強化し、生産年齢人口の増加を目的とした施策を検討して頂きたい。	令和4年7月7日	
38	山重小	保護者等	人材流出について、市が実施している企業説明会の中学生を参加させることは出来ないか？市内の企業を知る良い機会になり、それを踏まえて進路にも良い影響がでるのではないかと考える。	令和4年7月7日	
39	山重小	保護者等	空き家バンクについて、登録者を待つのではなく、現況調査の結果をもとに、市の方から登録を促す体制を敷けないか？生産年齢人口が増えたはいいが、住む場所がなければ市外に居住してしまう。	令和4年7月7日	
40	山重小	保護者等	子育て支援策（医療費、給食費等）のアピールが足りないと感じる。	令和4年7月7日	
41	山重小	保護者等	話し合いでも話しましたが、多くの空き家を借家として市外の方に住んでいただく。特に子どもさんのいる家庭、若い方が志布志に住んで良かったと思う特典を設ける。（家賃、婚活…）	令和4年7月7日	
42	山重小	保護者等	志布志（地元）への将来の就職率を上げられるように子ども達に魅力を伝えていく。	令和4年7月7日	

